

2022年12月8日

イオンタウン株式会社

東京23区初出店！毎日の暮らしに彩りと癒しをプラスして地域全体を健康に

「イオンタウン旗の台」

12月17日(土)AM9:00グランドオープン！

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市美浜区、代表取締役社長：加藤久誠、以下：当社）は、12月17日（土）東京都品川区旗の台に、「都市型」ショッピングセンター「イオンタウン旗の台」（以下：当SC）をグランドオープンいたします。

全国154SC目となる当SCは、東京23区内への当社初出店店舗となります。当社が都市圏に展開する「都市型」SCとして、利便性を重視した機能をコンパクトにまとめ、「ヘルス&ウエルネス」に重点を置き、地域のお客さまの健康なライフスタイルを応援します。

当SCは、東急大井町線・池上線で大井町・五反田・自由が丘まで10分未満、周辺に商店街や住宅地が広がる「旗の台駅」東口改札前に位置しています。調剤薬局併設型ドラッグストア「ウエルシア薬局」や多様なクリニック、イオンタウン初出店となるオーガニックスーパー「バイオセボン」などが出店し、皆さまのウエルネスで便利なくらしをサポートいたします。

【TOPICS】

◆地域の健康を支えるクリニックモール

内科・耳鼻咽喉科・整形外科・歯科など多様なクリニックと調剤薬局併設型ドラッグストアが出店し、地域の皆さまの健康と、ウエルネスな生活をサポートします。

◆イオンタウン初出店 オーガニックスーパー「バイオセボン」

「オーガニックを日常に」をテーマに品揃えしたパリ発のオーガニックライフスタイル・スーパーマーケットがイオンタウンに初出店いたします。

◆サステナブル社会の実現に向けて

国産木材の利用や敷地内緑化により、環境に配慮した“ぬくもり”や“癒し”を感じられる空間を創出します。また、脱炭素社会の実現を目指し太陽光発電設備のSC屋上導入や、CO₂フリー電気の活用により、使用電力の100%を再生可能エネルギーでまかさないです。

◆地域との連携 コミュニティ拠点としての取り組み

旗の台駅前東口商店街の一員として地域のにぎわい創出に貢献するとともに、お客さま同士の交流を深める場や新たな発見に出会える場を提供いたします。

また、東京都との覚書に基づき、地域の皆さまとともに子どもたちの安全・安心を守ります。

<イオンタウン旗の台 コンセプト>

～ ウェルネス ステーション 旗の台 ～

Wellness Station Hatanodai

ウェルネスなライフスタイルを応援！
毎日の暮らしに彩りと癒しをプラスして地域全体を健康に

◆施設イメージ



※画像はイメージです。

<イオンタウン旗の台 専門店の特徴>

① 日常に健康と彩りをプラスする物販店舗

・ウエルシア薬局

お客さまの豊かな社会生活と健康な暮らしをサポートする
ドラッグストアです。

医薬品・化粧品・生活雑貨・食品・処方せん調剤まで
幅広く取り扱いしております。

お薬や健康、美に関すること、ウエルシアにお気軽にご相談ください。

(調剤薬局は2023年1月3日開局)



・バイオセボン

イオンタウン
初出店

「オーガニックを日常に」をテーマに品揃えした、パリ発のオーガニック
ライフスタイル・スーパーマーケットです。

新鮮な生鮮食品と日常使いできる品揃えが人気を呼び、2016年には
日本初上陸1号店として、麻布十番店をオープン。現在、東京・神奈川で
26店舗、オンラインストアを展開しています。

ヨーロッパより直輸入している商品他、有機農産物、ドライフルーツや
ナッツのバルクフーズ(量り売り)も充実しています。



② おいしさと笑顔を地域の皆さまに届ける飲食店

・マクドナルド

おいしさとFeel-Goodなモメントを、いつでもどこでも
すべての人に。

マクドナルドは、地域の皆さまに笑顔になっていただくことが存在意義
であると考えております。

(マクドナルドは2022年12月22日オープン予定)



③ 地域の健康を支えるクリニック

・旗の台ひだまり整形外科・リウマチ科

都内初出店

イオンタウン
初出店

ひだまり Upön（アップオン）

旗の台ひだまり整形外科・リウマチ科はハツラツとした健康生活とスポーツ活動をトータルでサポートいたします。

ひだまり Upön（アップオン）では、からだを熟知したスポーツリハビリ専属スタッフがお悩みや疑問点を一緒に解決します。

日常生活からスポーツ活動まで、日々を楽しんで頂けるようトータルでサポートいたします。

（旗の台ひだまり整形外科・リウマチ科は2023年1月、

ひだまり Upön（アップオン）は2023年4月診療開始予定）



・はたのだい耳鼻頭頸部クリニック

都内初出店

イオンタウン
初出店

昭和大学病院で15年以上勤務経験がある院長が診療を行います。

最新の医療機器を用いた確かな診断と治療を気軽に提供できる場所であることを心掛けていきます。必要な時は、院長がそのまま大学病院での検査や初期治療を行うことも可能です。

（はたのだい耳鼻頭頸部クリニックは2023年1月診療開始予定）



hatajibi.com

・旗の台歯科・矯正歯科

都内初出店

イオンタウン
初出店

平日夜9時まで、土日祝日も診療いたします。

お子さまから大人まで全ての方、保険診療から矯正、インプラント、審美、セラミックなど全ての治療を行うことができます。

大学病院レベルの治療をお気軽に、困ったことがあればいつでもお話を聞かせください。旗の台のみなさまに長く愛される歯科医院になれるようスタッフ一同努めてまいります。

（旗の台歯科・矯正歯科は2023年4月診療開始予定）



・なみファミリークリニック

区内初出店

イオンタウン
初出店

小児科を中心に皮膚科・内科も受診できる、ご家族揃って通えるクリニックです。

小児科専門医の院長自身が1児の母であり、乳幼児期から思春期のお子さまの成長や発達、子育ての悩みや心配事など、保護者の方の気持ちにも寄り添った診療を行ってまいります。

（なみファミリークリニックは2023年4月診療開始予定）



NAMI Family Clinic

【環境・地域、社会貢献活動への取り組み】

当社では、“人と環境に配慮したショッピングセンター”の実現に取り組んでいます。

「イオンサステナビリティ基本方針」のもと、持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、2021年度に「SDGs宣言」を行いました。事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。

また、グループ各社が加盟する「(公財)イオンワンパーセントクラブ」を通じ、「環境保全」「国際的な文化・人材交流・人材育成」「地域の文化・社会の振興」を柱にさまざまな活動に取り組めます。

■取り組みの具体例

➤サステナブル社会の実現に向けて

2050年の脱炭素化を見据えた「イオン脱炭素ビジョン2050」達成のため、地域全体での脱炭素化実現に向け、省エネ・創エネの取り組みおよび再生可能エネルギーの活用や「非化石証書」活用、サインや照明へのLED採用によるCO₂の削減を行います。当社では、2030年までに全てのSCで使用する電力について、100%再生可能エネルギー導入を目指します。

また、国産木材の活用を通じ、「植える→育てる→使う→植える」という循環をつくり、自然環境保全、地球温暖化の防止などに対し重要な役割を担う森林の適切な整備に貢献します。

・多摩産材をはじめとする国産木材を利用し健全な森づくりに貢献

当SCにおいては多摩産材等の天然木を屋外軒天井に使用し、森林の適切な整備や山村をはじめとする地域経済の活性化など、東京の健全な森づくりに貢献します。

木材は他の原料に比べて少ないエネルギーで製造が可能であるとともに、成長の過程で吸収したCO₂は伐採された後も排出されず、木材の中に炭素として固定化されます。

加えて、断熱効果、調湿効果、吸音効果のほか、ひとの心を和ませる効果などの特性も有しており、建築物に利用することで快適な空間を創出します。こうしたことから、東京都では多摩産材をはじめとする国産木材の積極的な利用拡大が促進されております。

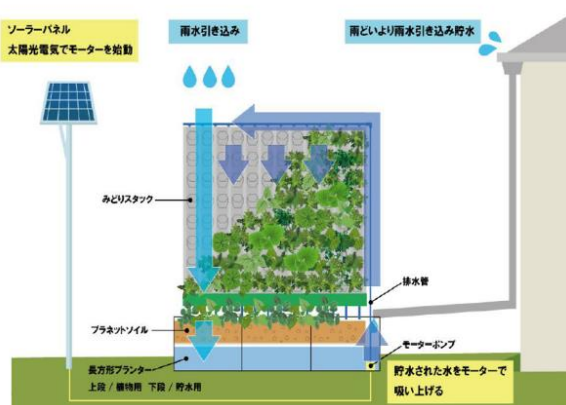


※赤枠内の軒天井部分に国産木材を使用しています。

※画像はイメージです。

・壁面緑化の推進

地域の環境問題に高い関心や効果的なアイデアを持つ団体などの支援を行う、(公財)高原環境財団のご協力を得て、壁面緑化によるヒートアイランド対策に取り組めます。当SCでは、館内複数箇所に自動灌水システムを備えた壁面緑化を施します。植物が長く育つことができるよう効率よく水や養分を供給することができる、環境に配慮した仕組みです。また、雨水を給水タンクに貯め、ソーラーパネル電源を利用した自動灌水システムも一部導入します。



※画像はイメージです。

・再生可能エネルギーの活用

太陽光発電設備をSC屋上に導入、年間約3万kWh(脱炭素率約3.1%相当)のクリーンな電力を生み出します。(※2023年2月稼働予定)

・実質的にCO₂フリー電気100%使用の店舗

「非化石証書」を活用することで、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の「温室効果ガス排出量算定・報告制度」において、使用する電気の全部または一部を、CO₂排出係数をゼロとしてCO₂排出量(調整後)を算定することができます。イオンは「RE100」に参画し、2040年を目途に店舗で排出するCO₂等の総量ゼロを目指しています。

(※当SCにおいては2023年3月開始予定)

・LED器具の積極採用

館内共用部及び外部サインの照明は、従来の蛍光灯等の管球に替わりLEDを100%採用し、環境負荷低減をはかります。

➤地域との連携 コミュニティ拠点としての取り組み

当社は、「地域とのつながり」を生む空間を創造し、お客さまの日常に新たな発見を提供することを経営理念に定め、全国のショッピングセンターで地域と連携した様々な取り組みを行っています。

当ＳＣにおいても地域に根差し、地域の皆さまから支持されるコミュニティ拠点をめざし、地域と連携する取り組みを積極的に推進しています。

・旗の台東口通り商店街

１９５１年、旗が岡駅と旗の台駅（旧東洗足駅）の合併により駅舎が現在の位置に開設したことを契機に駅前商店街として誕生しました。

今日まで７１年間地域の暮らしを支えてきた旗の台東口通り商店街の一員として、地域で実施されるイベントなどに積極的に参加し、更なるにぎわいの創出に寄与してまいります。



・緑豊かなコミュニティ空間

２階テラスをはじめＳＣ内に緑豊かな植栽を施し、癒しや安らぎを感じられる空間を創出します。

共有部には、地域の皆さまに自由にご利用いただけるスペースを設けるとともに、ワークショップなどのイベント開催を通じ、お客さま同士の交流を深める場や新たな発見に出会える場を提供いたします。

尚、本取り組みは緑豊かな住みよい街づくりを目指す

（公財）東京都公園協会による東京都都市緑化基金の助成認定を受けております。

ＳＣの緑化により、地域の景観向上に貢献してまいります。



※画像はイメージです。

・東京都と「子供を守る事業者連携事業に関する覚書」を締結

２０２２年６月２２日に東京都と締結した「子供を守る事業者連携事業に関する覚書」に基づき、地域の子どもたちが犯罪等の被害にあうことなく安全・安心に暮らせるよう、店舗内に啓発ポスターを設置するほか、従業員に対し、地域で子どもを守ることの重要性についての啓発を実施するなどの取り組みを通じ、防犯意識向上及び地域全体で犯罪から子どもを守る社会気運醸成に向けて取り組んでまいります。

・「認知症サポーター」がお客さまや高齢の方々をサポート（12月実施予定）

イオンは、従業員が認知症への理解を深め的確な対応を行うことで、一人でも多くのお客さまが店舗で快適にお過ごしいただけるよう、2007年より厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症サポートの取り組みに、グループを挙げて参画しています。当SCではランドオープンにあたり、約15名の従業員が「認知症サポーター養成講座」を受講します。（※）

SC全体で、認知症のお客さまやその付き添いの方々をサポートいたします。

（※）イオングループ全体では、約80,000名が受講しています。



【安全・安心への取り組み】

近年多様化・甚大化するさまざまなリスクに対し、地域の皆さまのインフラ拠点として生活を便利にするだけでなく、災害に強い施設づくりで安全・安心をご提供するとともに、万一被災した際には、地域の早期復興を促すための防災拠点となるよう施設の整備に取り組んでいます。

■取り組みの具体例

➤施設的安全性向上

各種法令を遵守した堅牢な建物とするのはもちろん、年々進化する最新技術や建材などを積極的に活用することにより、地域の皆さまに安心してお過ごしいただける施設づくりを行います。

➤AED（自動体外式除細動器）

館内1箇所にAEDを設置し、従業員の誰もが緊急時にサポートできる体制づくりを行います。

➤ハートビルインターフォン

介助が必要なお客さまのためにインターフォンを1階商店街側ウエルシア薬局出入口付近に設置しています。

➤アウトラインセンサー導入によるトイレの安全・安心の向上

天井に設置したセンサーが人や物の動きをシルエットで検知し、アウトライン（輪郭）により入室前後の差を推定、AIが分析することで急病などで動けなくなったお客さまや忘れ物を早期発見いたします。カメラのように画像を撮影する必要がないためプライバシーの確保も可能です。



※画像はイメージです。

【新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み】

イオンは地域のお客さまとともに「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル（2020年6月発行、2020年11月・2021年4月・2022年6月改定）を一時的な取り組みでなく継続的に実行してまいります。防疫が生活の一部となる社会を実現し、お客さま及び従業員の健康と生活を守り、お客さまとともに地域社会の「安全・安心」な生活を守ってまいります。

■施設内での飛沫感染、接触感染防止対策 取り組みの具体例

① 各専門店の安全対策

- ・各専門店入り口にはアルコール消毒液を設置いたします。
- ・レジなど対面での接客では、飛散防止パーテーションを設置し飛沫感染防止を図ります。



※画像はイメージです。

② 従業員の体調管理

- ・従業員の体調管理として入館時には検温を実施し、体調管理を行います。

【イオンタウン旗の台施設概要】

| | |
|-------|----------------------------------|
| SC名称 | イオンタウン旗の台（いおんたうんはたのだい） |
| 所在地 | 東京都品川区旗の台2丁目7-2 |
| 連絡先 | 043-271-1123（関東事業部） |
| 責任者 | 関東事業部 東京・埼玉営業部 政 浩一（つかさ こういち） |
| 敷地面積 | 1, 229㎡ |
| 延床面積 | 2, 041㎡ |
| 総賃貸面積 | 1, 690. 39㎡ |
| 駐車台数 | 2台 |
| 駐輪台数 | 76台 |
| 店舗数 | 8店舗 |
| 構造 | 鉄骨造3階建て |
| 開店 | 2022年12月17日 |
| 営業時間 | 《店舗により異なる》 ウエルシア薬局 8時～23時 |
| | ビオセボン 9時～21時 マクドナルド 6時～24時 他 |
| 従業員数 | 約150人 |
| 基本商圈 | 半径1km圏、世帯数約41, 300世帯、人口約73, 400人 |

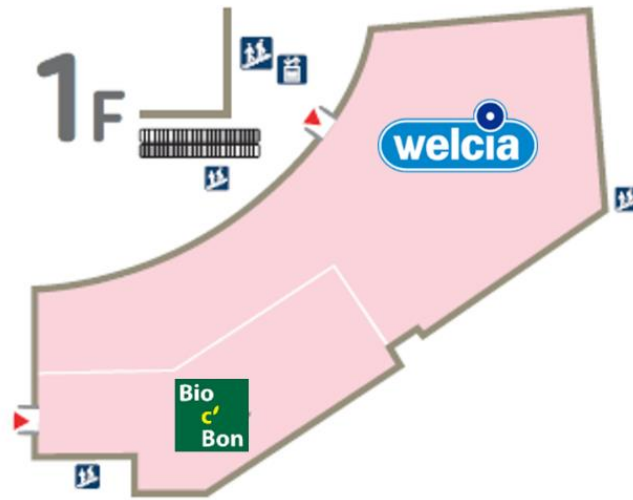
＜イオンタウン旗の台 専門店一覧＞

品川区初出店：5店舗（東京都初出店：4店舗）

※店名、業種及び本資料については、12月8日現在のものとなります。

| | 店名 | 業種 | 都内初出店 | 区内初出店 |
|------|--------------------------------------|--------------------------|-------|-------|
| 物販 | | | | |
| 1 | ウエルシア薬局 (調剤薬局は2023年1月3日開局) | ドラッグストア | | |
| 2 | バイオセボン | SM | | |
| 飲食 | | | | |
| 3 | マクドナルド (2022年12月22日オープン予定) | ファストフード | | |
| サービス | | | | |
| 4 | 旗の台歯科・矯正歯科 (2023年4月診療開始予定) | 歯科 | ○ | ○ |
| 5 | ひだまり Upön (アップオン) (2023年4月診療開始予定) | スポーツリハビリ・整体・ リラクゼーション | ○ | ○ |
| 6 | なみファミリークリニック (2023年4月診療開始予定) | 内科・小児科・皮膚科 | | ○ |
| 7 | はたのだい耳鼻頭頸部クリニック (2023年1月診療開始予定) | 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | ○ | ○ |
| 8 | 旗の台ひだまり整形外科・リウマチ科 (2023年1月診療開始予定) | 整形外科・リウマチ科 | ○ | ○ |

<フロアガイド>



<アクセスマップ>



SDGsへの貢献について

イオンは、さまざまな活動を通して地域の皆さまとともに「より豊かな未来を創造し続ける」活動を行う、SDGsの取り組みを推進しています。※なお、本リリースの取り組みは、SDGsにおける8の目標に貢献しています。

